

# 木曾川町連区 地域づくり協議会だより 第4号

発行日：平成26年9月1日 発行者：木曾川町連区地域づくり協議会  
一宮市木曾川町内割田一の通り27（木曾川町庁舎内） 電話：84-0005  
メールアドレス [k-chiiki@orihime.ne.jp](mailto:k-chiiki@orihime.ne.jp)

## === 木曾川西小学校区で防災訓練実施 ===

木曾川町連区として、第1回の防災訓練を実施します。

- 1 日時 平成26年10月5日（日）  
午前8時30分～午前11時30分
- 2 場所 木曾川西小学校 運動場  
※雨天時 屋内運動場
- 3 訓練内容 避難訓練・放水訓練・消火器取扱訓練・AED取扱訓練  
スモークハウス訓練・炊き出し訓練・応急救護訓練  
防災備蓄倉庫資機材展示取扱訓練
- 4 参加者 玉ノ井区・里小牧区・西割田区の住民 400名

（当日一般参加もできます）

今回の訓練は、木曾川町連区地域づくり協議会が4月に発足し最初の活動として、安全安心な町づくりを目指して、地域コミュニティを重視した自主防災訓練に取り組みました。訓練は小学校区での実施として、木曾川西小学校・木曾川東小学校・黒田小学校の順にて、毎年実施の予定です。すでに、町内会（自主防災会）単位等で防災訓練を実施されている地域もありますが、ほとんどが実施されていませんので、東北大震災の記憶が生々しく、また、東海地震や東南海地震など、大規模地震への対策が指摘されるなか、被害を少しでも減らすために実施するものです。

また、各小学校に設置してあります防災備蓄倉庫資機材の周知と取扱訓練、地元消防団の日頃の訓練の成果を見ていただく放水訓練を実施します。

訓練を通じて、地域共助の意識が高まり、地域コミュニティが深まることを目指します。

安心安全部会長 国井 紀元

### i-バス を利用しましょう！

木曾川町連区内を運行しているi-バス（木曾川町・北方町コース）は、この地域のさまざまな公共施設や商業施設などを巡回しています。皆さん、車の利用は少し控えて、是非i-バスを利用しましょう。

また、木曾川町連区では「生活バス運営協議会」を立ち上げ、より便利なコースや停留所の位置を北方町連区と一緒に検討しております。

@@@@ 広報部会より @@@@

3, 4号では、木曾川連区の学校紹介をしてきました。先生方、原稿ありがとうございました。次回より、各地域の区長さんに、おらが町の自慢をしていただく予定です。請う、ご期待！

## === 学校紹介 ===

### 木曾川東小学校

\*\*\* 「すすんで学ぶ子 思いやりのある子 たくましい子」の将来像は？ \*\*\*

木曾川町で一番新しい学校である本校も今年で39年目を迎えています。平成26年度は588名でスタートしました。

長年この学区にお住いの家族では、「おじいちゃんやおばあちゃんは黒田小だけど、お父さんやお母さんは木曾川東小出身だよ」ということを口にする子どもたちが増えました。また、PTAの皆さんの会話にも「私はここの卒業生だよ」とか「主人はここです」という声があり、歴史を刻み始めている実感があります。さらに、学校の教育活動や環境整備等に協力していただける地域の方々も、今までの黒田小出身の方に、木曾川東小出身の方が加わり、「おらが学校」という雰囲気も生まれています。

黒田小出身の大先輩の方々には、毎日の登下校の見守り隊の活動や「田植え、稲刈り、しめ縄作り、餅つき」「ホタルの飼育」「昔遊び」などの特別授業をしていただいています。そして、木曾川東小出身の先輩の方々には、いわゆる“おやじの会”の「東小サポーターズ」による運動会や学習発表会での交通マナーの声かけや環境整備活動をしていただいています。今の子どもたちが大人になり、その子どもたちが木曾川東小に通うようになる頃には、もっともっと地域に根差した学校になっていることでしょう。

“思いやりをもって、すすんで学校を支えていくたくましい先輩たちによって！！”



東小サポーターズによる樹木の剪定

### 黒田小学校

\*\*\* 「よく考える子・がんばる子・明るい子」をめざして \*\*\*

本校は開校から141年目を迎える歴史ある学校で、50年ほど前には児童数1600名を超す大規模校でした。その後、木曾川東小学校と分離したり、徐々に児童数が減少したりして、今年度は583名でスタートしました。教育目標は、「よく考える子、がんばる子、明るい子」で、校長先生と約束した「元気、きれい、いのち」「勇気、きれい、いのち」を合言葉に、元気のよいあいさつの響く学校、安全で美しい環境の学校、いじめのない自分や仲間を大切に



黒田小サロン

する学校を目指しています。また、児童会では、黒田っ子みんなが思いやりや感謝の気持ちをもって快適な学校生活を送れるように、さまざまな取組をしています。下級生と上級生が仲良くなるための活動として、「にこにこタイム」があります。3日間で1～6年生の1学級ずつ計6学級が、体育館に集まってゲームを楽しみます。今年度からは全校児童での「歌声集会」も開催しています。

また、毎月第3火曜日に、地域のお年寄りが来校し児童との交流を深める「黒田小サロン」という取組があります。お年寄りには、元気な黒田っ子とふれ合うことで笑顔になっていただき、黒田っ子もお年寄りから昔遊びなどを優しく教えていただいたりします。また、参加されるお年寄りは、観劇会に参加して下さったり、「1年生昔遊びの会」で講師を務めて下さったりします。この「黒田小サロン」は今年度で11年目を迎えます。今後も、児童・保護者・教職員が協力して、地域から愛される黒田小学校を目指してまいります。